

仙南支部だより

第34号

令和7年7月
発行

支部長あいさつ

大泉記念病院 佐藤一弘

このたび、宮城県看護協会仙南支部の支部長を拝命いたしました。伝統ある支部のバトンを大桐支部長より受け継ぎ、責任の重さを感じながらも、皆さんとともに“明るく、楽しく、前向きに”支部活動を進めてまいりたいと思っております。

医療や看護を取り巻く環境は大きく変化していますが、こうした時代だからこそ、仲間とのつながりや対話が何よりも力になります。仙南地域の看護職がいきいきと働き、成長し、地域に笑顔を届けられるよう、研修や交流の場を充実させ、元気な支部運営を目指していきたいと思います。

皆さま一人ひとりの力が支部の原動力です。これからもどうぞお気軽にご意見、ご協力を寄せください。ご一緒に、仙南支部をますます魅力あふれる場にしていきましょう。

どうぞよろしくお願ひいたします。



旧支部長挨拶

みやぎ県南中核病院 大桐規子

いつも仙南支部活動にご理解、ご支援をいただきまして、ありがとうございます。令和3年度から4年間支部長を務めさせていただき、今年度より佐藤一弘新支部長にバトンタッチいたしました。コロナ禍の中、不慣れなオンライン総会から始まり、徐々に活動を拡大し、皆様のご協力で活発に支部運営してこられたことに感謝申し上げます。

特にこの2年間は仙南地域の看護師確保のため各施設がいろいろなことにチャレンジしました。魅力発信のために勉強会、ガイダンス参加などにより蒔かれた種がこれから少しずつ芽を出し、仙南地域で働く看護職が増えることを願っています。

働く場所や仕事は違っても私たちは同じ地域の同じ看護職です。地域が一つのナースステーションのように看護ができたらしいですね！これからも仙南支部をどうぞよろしくお願ひします。

** 4年間、ご尽力いただき、ありがとうございました。 **

令和7年度 宮城県看護協会仙南支部役員名簿

1年間どうぞよろしくお願ひいたします。

役職名	氏名	所属	職能別	備考
支部長	佐藤一弘	大泉記念病院	看護師	新規
副支部長	長谷川香緒里	金上病院	看護師	継続
	河原田由香	公立刈田総合病院	助産師	新規
書記	大平愛	国保丸森病院	看護師	継続
	村上久美	みやぎ県南中核病院	看護師	新規
会計	佐々木諒	大泉記念病院	看護師	継続
	齋藤純子	みやぎ県南中核病院	看護師	新規
職能委員	吉田美保子	みやぎ県南中核病院	助産師	継続
	渡邊さゆり	金上病院	准看護師	継続
	小野由真	蔵王町役場	保健師	新規

役職名	氏名	所属	職能別	備考
職能委員	木村康裕	国保蔵王病院	看護師	新規
	蓬田和重	みやぎ県南中核病院	看護師	継続
教育委員	眞壁奈美子	国保川崎病院	看護師	継続
	吉野里穂	大泉記念病院	看護師	新規
広報委員	高野和之	仙南サナトリウム+	看護師	継続
	佐々木枝梨子	仙南病院	看護師	継続
	鈴木由起子	白石市役所	保健師	新規
推薦委員	河野香	国保川崎病院	看護師	継続
	島本幸代	公立刈田総合病院	看護師	継続
	星和子	国保丸森病院	看護師	新規

活動報告

支部総会

日 に ち／令和7年4月19日（土）

場 所／みやぎ県南中核病院 2階講堂

出席者 39名、委任状 451名 合計 490名（仙南支部総会員 569名）

昨年度の報告・今年度の計画など議事すべて承認されました。

講演会報告（第1回研修会）

日 時／令和7年4月19日（土） 10時～

テ マ／「地域で取り組む脳血管障害治療と看護について」

I. 当院の脳卒中診療

講 師／みやぎ県南中核病院 脳神経内科診療部長 加藤 量広 氏

II. 脳卒中リハビリについて

講 師／みやぎ県南中核病院 脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 宮澤 知佳 氏

参加人数／38名（会場38名、オンライン0名）



総会の前に講演会を行いました。加藤先生から脳卒中治療は発症から治療開始までの時間が重要であることや実際行われている治療方法、再発防止のため外来での指導内容をわかりやすく教えていただきました。また、宮澤先生からは、廃用症候群の影響や具体的なリハビリ方法、高次機能障害の対応、入れ歯は転倒予防になる等教えていただき、お二人の講義が業務に活かせると好評でした。

●● 講演会の感想 ●●

- 当院でも多い疾患であり教えて頂けて良かったです。
- とても勉強になりました。宮城県は、脳血管疾患の死亡率が国より高いので、予防はもちろんのこと、治療開始までも大事なので発症に気づける情報を住民に伝えるのも大切だと思いました。
- 現場の体験などを交え、場面が想像できる内容で大変わかりやすく、業務に活かせる内容でした。
- 興味を持って聞くことができました。
- 重力を感じること、足裏や座位になることの大切さを改めて気づきました。もっと聞いたかったです。
- 症状や治療法、リハビリなどわかりやすかったです。

編集後記



今回で支部だより 34 号を発行させて頂く事が出来ました。看護協会仙南支部は支部長はじめ、各役員も入れ替わりました。今年度は自治体イベントにて「町の保健室」としての参加や、白石高校へ出向いての看護の広場開催等、昨年に引き続き開催していく予定です。そのような支部活動の報告や研修会情報など、本広報誌にて情報発信をしていければと考えています。今年度も看護協会仙南支部を盛り立てていけるよう、ご協力お願いします。

広報委員 高野